

No. 57

3月定例会

令和元年5月23日発行

目次

定例会の概要	2
議案等審議結果	3~4
市長の所信表明・用語解説	5
代表質問	6~7
一般質問	8~11
委員会報告	12~14
議会改革特別委員会・ご意見箱	15
議会活動日誌・編集後記	16

やまなし 市議会 だより

一般会計当初予算に総額190億9,600万円など
37案件を可決しました。



リオオリンピック銅メダリスト 三宅宏美選手／日川高校出身 笠井武広選手
～市民総合体育館 トレーニングルーム・武道館等オープニング記念式典にて～

3月 定例会 の概要

市長から提案された、条例改正、平成30年度一般会計補正予算、平成31年度一般会計予算など37件の審議を行いました。

議案第1号 山梨市子ども笑顔づくり基金条例について

「山梨市子どもの笑顔づくり支援プロジェクト」を応援するために寄せられた「ふるさと納税寄附金」を、山梨市の未来を担う子どもたちの食の支援に資する事業の財源に充てるため、基金条例を制定しようとするものです。

議案第2号

山梨市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について

長時間労働の是正措置として、国家公務員について、超過勤務命令を行うことができる上限を人事院規則で定めるなどの措置を講じるとされたことから、地方公務員についても、国家公務員の措置等を踏まえ、所要の措置を講じる必要があるため、条例の一部を改正しようとするものです。

議案第7号

山梨市民総合体育館設置及び管理条例の一部を改正する条例について

山梨市民総合体育館の増改築及び改修に伴い、施設の使用料の設定を変更する必要が生じたため、条例の一部を改正しようとするものです。

議案第9号

平成30年度山梨市一般会計補正予算（第6号）

国の補正予算関連事業では、橋梁長寿命化及び耐震化事業費1億円、畑地帯総合整備事業経費5,750万円をそれぞれ追加計上しました。決算体制に向けた事業費の見直しとして、民生費の国民健康保険

特別会計への繰出金248万円余、生活保護運営管理経費で国庫返金2,640万円余、衛生費の予防接種費813万円余、健康増進事業経費238万円余、ふるさと納税寄附金の増加による基金積立金2,003万円余の追加及び決算体制に向けての事業費の見直しによる減額などです。

議案第18号

平成31年度山梨市一般会計予算

総額190億9,600万円の予算となっており、歳入では、市税収入は総額38億6,821万円余、地方交付税は総額51億9,000万円、ふるさと納税における寄附金は4億7,000万円を見込んでいます。歳出では、総務費がふるさと納税の伸びに伴う報償金の増加などを見込み、総額20億2,015万円余、民生費では、介護保険給付費の伸びに伴う繰出金や介護等給付事業などの社会保障費の伸びを見込み、総額55億920万円余、衛生費では、ストックヤード建設事業の終了により、総額12億1,322万円余、農林水産業費では、万力地区基盤整備事業や畑地帯総合整備事業などを計上しましたが、平成30年度に前倒しで計上したため、総額6億751万円余、土木費では、山梨市駅南地域整備事業経費や南反保地域整備事業などに政策的予算を計上したことにより、総額37億1,712万円余、教育費では、ICT教育推進事業や市民総合体育館軽スポーツ広場整備事業などを計上しましたが、学校給食センター建設事業やトレーニングルーム整備事業などが終了したことにより、総額18億1,386万円余などが主なものです。

平成31年3月定例会議案等審議結果

3月定例会議案等審議結果（議長を除く）

（賛：原案に賛成 反：原案に反対 棄：棄権）

議案 番号	議案 名	議員名														審議 結果	
		矢 崎 和 也	土 屋 裕 紀	根 津 和 博	萩 原 弥 香	清 水 時 保	深 沢 敏 彦	飯 島 力 男	古 屋 弘 和	三 枝 正 文	木 内 健 司	小 野 鈴 枝	村 田 浩	飯 嶋 賢 一	岩 崎 友 江		向 山 輝
第1号	山梨市子ども笑顔づくり基金条例について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第2号	山梨市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第3号	山梨市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第4号	山梨市特別職報酬等審議会条例及び山梨市行財政改革諮問会議設置条例の一部を改正する条例について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第5号	山梨市職員給与条例の一部を改正する条例について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第6号	山梨市手数料条例の一部を改正する条例について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第7号	山梨市民総合体育館設置及び管理条例の一部を改正する条例について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第8号	専決処分の承認を求めることについて（平成30年度山梨市一般会計補正予算（第5号））	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第9号	平成30年度山梨市一般会計補正予算（第6号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第10号	平成30年度山梨市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第11号	平成30年度山梨市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第12号	平成30年度山梨市浄化槽事業特別会計補正予算（第2号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第13号	平成30年度山梨市介護保険特別会計補正予算（第4号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第14号	平成30年度山梨市簡易水道事業特別会計補正予算（第3号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第15号	平成30年度山梨市活性化事業特別会計補正予算（第3号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第16号	平成30年度山梨市水道事業会計補正予算（第2号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第17号	平成30年度山梨市下水道事業会計補正予算（第2号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第18号	平成31年度山梨市一般会計予算	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	棄	可決

議案 番号	議案 件名	議員名														審議 結果	
		矢 崎 和 也	土 屋 裕 紀	根 津 和 博	萩 原 弥 香	清 水 時 保	深 沢 敏 彦	飯 島 力 男	古 屋 弘 和	三 枝 正 文	木 内 健 司	小 野 鈴 枝	村 田 浩	飯 嶋 賢 一	岩 崎 友 江		向 山 輝
第19号	平成31年度山梨市国民健康保険特別会計予算	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第20号	平成31年度山梨市後期高齢者医療特別会計予算	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第21号	平成31年度山梨市交通・火災災害共済事業特別会計予算	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第22号	平成31年度山梨市浄化槽事業特別会計予算	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第23号	平成31年度山梨市介護保険特別会計予算	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第24号	平成31年度山梨市居宅介護予防支援事業特別会計予算	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第25号	平成31年度山梨市簡易水道事業特別会計予算	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第26号	平成31年度山梨市活性化事業特別会計予算	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第27号	平成31年度山梨市水道事業会計予算	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第28号	平成31年度山梨市病院事業会計予算	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第29号	平成31年度山梨市下水道事業会計予算	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第30号	副市長の選任について同意を求める件	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	同意
第31号	固定資産評価員の選任について同意を求める件	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	同意
第32号	教育委員会教育長の任命について同意を求める件	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	同意
第33号	教育委員会委員の任命について同意を求める件	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	同意
第34号	公平委員会委員の選任について同意を求める件	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	同意
第35号	袖口山恩賜林保護財産区管理会財産区管理委員の選任について同意を求める件	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	同意
諮問 第1号	人権擁護委員候補者の推薦について意見を求める件	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	認 適 め る と
山議案 第1号	山梨市議会委員会条例の一部を改正する条例について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決

高木市長の所信表明（3月定例会）

おもな事業の報告

●国の来年度予算編成に伴う基本的な考え方と地方財政について

国では、「経済財政運営と改革の基本方針2018」に基づき、一人ひとりの人材の質を高める「人づくり革命」と、成長戦略の核となる「生産性革命」に最優先で取り組み、農林水産業をはじめとした地方創生、国土強靱化、働き方改革などの施策を推進することにより、誰もが生きがいを持って充実した生活を送ることができる「一億総活躍社会」の実現のため、必要な予算措置を講じるとしています。

地方財政については、安定的な財政運営を行うために必要な、地方の一般財源総額を62兆7,000億円確保し、地域の実情に応じたきめ細やかな施策を可能にする観点から、まち・ひと・しごと創生事業費についても、昨年度に引き続き1兆円を確保するとしています。

本市においては、これらの状況を踏まえながら、国の施策内容を充分注視する中で、市政運営を行ってまいります。

●来年度の予算編成について

本市を取り巻く様々な情勢を的確に捉え、厳しい財政状況となっている現状をしっかりと認識する中で、「健全な財政運営、積極的な市政運営」を念頭に置き、「第2次山梨市まちづくり総合計画」で掲げる5つのビジョン・目指す方向性を基本的な柱とし、政策方針である「7つのビジョン」

の実現に向けた具体的な取り組みを実施するものとし、併せて、「山梨市総合戦略」による本市創生に向けた取り組みに関しては、第一期計画期間の最終年度となることに鑑み、計画に沿ったKPIの達成が図られるよう、戦略的な予算編成としました。

財源確保が厳しくなる中ではありますが、優先順位を考慮しながらも、積極的な予算編成を行いました。

●機構改革について

急速な社会経済の変化に伴う市民ニーズの多様化に対応するとともに、様々な行政課題に即応した施策を、総合的かつ機動的に展開できる組織とするため、組織機構の見直しを行い、4月1日から新しい組織での市政運営をスタートします。

今回の見直しにより、災害などの危機事象に対応するための「防災危機管理課」と、市の抱える課題への具体的な取り組みや、地域資源の活用による施策展開を図るための「地域資源開発課」の2つの課を新設します。

さらに、市民などが多く利用する東館事務スペースが、職員数や関係書類の増加により手狭となっている現状を解消するため、介護保険課を2階コロボサロンに移動します。なお、介護保険課の2階での業務は、ゴールデンウィーク明けの5月7日からスタートする予定です。

議会用語解説

～議会だより第57号に使用されている用語を解説します～

用語	解説
定例会	定期的に招集される議会のことです。山梨市議会の定例会の回数は年4回(3月、6月、9月、12月)と定められています。
議案	議会の議決を必要とする市長または議員、委員会が議長に提出する案件のことです。条例の制定、改正、廃止、予算の決定、決算の認定などの案件があります。
一般会計	特別会計、企業会計以外の全ての基本となる歳入歳出を計上した会計のことをいいます。
常任委員会	議会が条例で設置する委員会の内、一定の部門の当該地方公共団体の事務に関する調査及び議案、請願等の審査を行わせる委員会のことです。山梨市議会では条例で、総務常任委員会、建設経済常任委員会、教育民生常任委員会を置いています。
付託	議会の議決を要する事件について、議会の議決に先立って詳しく検討を加えるために、所管の常任委員会、特別委員会に審査を委託することをいいます。



問 山梨県新知事誕生と今後の山梨市政について

①今後の市政運営に対し、市長はどのような姿勢で臨むのか。②大隈重信語録に「挑戦なき人生は歩まない」という名言があるが、市長の考えを伺いたい。③新知事に期待する施策について。

市長 高木晴雄

答 ①自らが先頭に立ち、現場主義を貫く中で、すべての市民が幸せを感じることができるとの市民の実現を目指し、市政運営に臨む。②人間が行う行動には、失敗はつきものである。反省と行動が重要であり、行政活動を行う上でも繋がるため、偉大な教えとして活かしていく。③具体的な施策を見極め、県と連携することが必要だと考える。各分野での積極的な

施策連携を図り、本市の発展に繋がる様々な支援策を期待している。

問 山林再生への取組みについて

①東京都が行っている施策との連携と、山梨市産の原料の使用について。②山梨市森林整備計画に基づく適切な森林整備を推進するとしているが、現時点で山林再生（整備など）にどのような施策を行っているのか。

市長 高木晴雄

答 ①本市では、木材の利用促進を図り、西沢渓谷をはじめとする地域の豊かな森林を保全・整備し、癒しの場として活用してきた。本市においても、新たな林業施策について、調査・研究を進めることは、喫緊の課題である。近隣県との連携が効果的な場合、積極的に連携し、地域林業の活性化を図っていく。②森林組合へ職員設置のための補助金を交付している。また、三富民有林及び水口市有林については、整備活動を実施し、健全な森の育成に努めている。今後、森林整備計画に基づき、県及び関係機関と連携した積極的な支援を行っていく。

①現在、検針業務及び施設巡視、施設管理業務の一部を委託している。今後、効率的・効果的な民活手法の導入について研究していく。②企業努力による経費削減のみならず、適正な料金改定について検討していく。③現在、広域連携の方式や先進自治体の事例などを研究し、今後も健全な水道事業経営に努めていく。

問 山梨市の水道事業経営戦略について

①民活手法導入の現況と今後の方向性について。②経営の自立性を確保するための課題について。③経営効率を高める水道事業の広域化について。

市長 高木晴雄

答 ①現在、検針業務及び施設巡視、施設管理業務の一部を委託している。今後、効率的・効果的な民活手法の導入について研究していく。②企業努力による経費削減のみならず、適正な料金改定について検討していく。③現在、広域連携の方式や先進自治体の事例などを研究し、今後も健全な水道事業経営に努めていく。

問 外国人就労拡大と多文化共生推進プランについて

①改正「出入国管理及び難民認定法」は、外国人就労を拡大する制度である。本市においても受入れ企業がある場合、どのような対応をとるのか。②本市における、多文化共生施策の推進に関する指針及び計画の策定について。

市長 高木晴雄

①改正法の運用状況に注視しながら、外国人を適切に受入れられる取組みについて研究していく。②外国籍を有する市民と本市

在住の市民が、お互いに理解と交流を深め、住んで良かったと実感できる地域づくりが推進されるよう、取り組むべき課題を多文化共生推進プランの策定も含めた中で検討していく。

〈その他の質問〉

○平成31年度当初予算について
○山梨市の組織における事務調整・決裁権限系統とマネジメントシステムについて
○合併後の成果と課題・連携協定の活用及び広域連携の推進について
○南反保のまちづくりについて
○山梨市駅南地域整備事業等について
○山梨市地域医療戦略策定について
○山梨市フルーツパーク(株)について



▲南反保の風景



問 平成31年度一般会計当初予算について

国の税制改正大綱では、車体課税を地方の安定的な財源として確保することとしているが、来年度予算をどう見込んでいるのか。また、自動車取得税交付金、環境性能割、森林環境譲与税の活用及びプレミアム付商品券事業など、それぞれの予算措置と本年度の主要事業の財源確保について伺いたい。

市長 高木晴雄

答 車体課税は、消費税率引き上げに伴い、本年10月から自動車取得税交付金が廃止となるため、半年分の2,000万円、環境性能割は700万円、軽自動車税環境割は1,287万円を計上し、導入から1年間の地方税減収分は700万円を見込む。森林環

境譲与税は、基金に積み立て、次年度以降の事業に活用する。プレミアム付商品券事業は、商品券の購入に係る事務的経費全額を計上、その全額を国が負担する。また、財源確保については、ふるさと納税を初めとする自主財源の増収を図り、地方債なども地方財政措置の高いものを厳選し、国や関係機関へ要望活動を行う。

問 機構改革に伴う新設課の業務内容と新たに設置する統括監の役割及び将来的な特別職等の配置における考え方とまちづくり企画監の設置意味について

①新設課である防災危機管理課と地域資源開発課の内容を伺いたい。②統括監の目的、効用・効果などについて伺いたい。③副市長、教育長などの特別職の登用理由と、まちづくり企画監を配置する意味を伺いたい。

市長 高木晴雄

答 ①防災危機管理課は、体制の整備、職員の高機能管理能力の向上を図ることを目的とする。アドバイザーを設置し、防災訓練や防災・減災の住民啓発、災害時

の手順、防災計画などに関する指導・助言をいただく。地域資源開発課は、空き家対策、市有財産の活用、観光資源・地域資源の調査・検討、オリンピック・パラリンピック対策とまちづくり担当で構成する。②統括監は、担当する各課を横断的に整理し、より効率的且つ機動的な解決に向け、的確な指導・助言を行うことを目的とする。3人の統括監は、組織力のアップと市政の更なる推進のため設置することとする。③副市長、教育長などの特別職の登用は、市民の中から登用する。まちづくり企画監の配置は、駅南開発やコンパクトシティを目指す立地適正化計画のほか、南反保に特化した担当として配置する。

問 今後の農地の適正な維持管理について

①少子高齢化が進み、担い手や後継者不足は顕著であるが、市内の耕作放棄地や遊休農地の実態把握を行っているのか。また、その実態をどう解決するのか。②県外在住者や全く耕作出来ない所有者には、どのような指導を行っているのか伺いたい。

農林課長 所 和雄

答 ①毎年8月から10月にかけて調査把握し、農業委員が農

中間管理機構の借受農地整備事業などを活用し、耕作放棄地の解消に努めている。②農地を全部貸したい、手放したい場合は、耕作者集積協力金や経営転換協力金、農地移動適正化あっせん事業などを適切に紹介している。

＜その他の質問＞

- 浄化槽事業の今後の検討について
- 世界農業遺産認定に向けた取り組みと今後の予定について
- 緊急輸送道路等の避難路沿道ブロック塀の耐震化及び義務化の対応について



▲防災危機管理課



木内健司 議員

公明党

問

風疹の予防接種について

風疹が平成24年から25年以
来の流行をしている。妊婦が風疹
感染した場合、生まれてきた赤
ちゃんが難聴や白内障、心臓病な
どの先天性風疹症候群にかかり、
深刻な障害が残ることがあり、死
亡するケースもある。風疹の感染
拡大防止に向けた取り組みとし
て、昭和37年4月2日から昭和54
年4月1日生まれの39歳から56歳
の男性を対象に、抗体検査と予防
接種が、今春から3年間、原則無
料化される。そこで2点伺いたい。

答

①対象者にクーポン券を送付し、
検査・予防接種を促すとしてい
るが、本市の実施スケジュールにつ
いて伺いたい。②検査や予防接種
を対象者が受けやすい休日・夜間
などの対応について伺いたい。

市長 高木晴雄

①平成31年度については、
抗体検査と予防接種を公費助
成で受けるためのクーポン券を昭



▲メディカル予防注射

和47年4月2日から昭和54年4月
1日生まれの男性に対し、4月下
旬を目途に発送できるよう準備を
行っている。②居住地以外でも検
査と予防接種が受けられるよう、
市区町村と実施機関が全国知事会
と日本医師会に委任し、集合契約
の準備が行われている。医療機関
が休日・夜間診療体制をとってい
る場合、当該時間に対応してい
たく。契約医療機関公表後、広報
誌やホームページなど、あらゆる
啓発媒体を活用し、対象者への周
知に努める。

＜その他の質問＞

○スクールロイヤー制度について
○小中学校への携帯電話等の持ち
込みについて



清水時保 議員

日本共産党

問

水道改正法に伴う民営化導入
の動きと水道民営化に対する
市の考え方について

自治体が水道施設を所有したま
ま、運営権を民間企業に売却する
水道事業の民営化が可能となっ
た。しかし、世界的には、料金高
騰・水質汚染などの混乱により、
再公営化が広がっている。下水道
事業を民営化している自治体もあ
るが、上下水道を民営化している
自治体はない。導入するか否かは
自治体の判断に委ねられている
が、市長の見解を伺いたい。

答

現時点では、国からの政令
などが示されておらず、不明
点や検討すべき課題が多い。慎重
に判断し、安全・安心な水を将来
にわたって安定的に供給できるよ
う、健全な水道事業経営に努めて
いく。

問

市営テニスコート建設の将来
的展望等について

現在の軽スポーツ広場に、他競
技と共用で4面のテニスコートが
整備される。次の2点について、
市の考えを伺いたい。

①長期的には、6面規模の本格
的コートを有する専用施設とし
て、具体化することが重要だと考
える。用地については、体育館西
側の一角を、年次計画をたてて具
体化する必要があると考えるがい
かがか。②整備予定地の桜の木に
ついて、将来的な展望の中で、切
る必要が生じる時まで保存すべ
きと考えるがいかがか。

生涯学習課長 望月好也

答

①市民総合体育館西側の土
地取得については、市民ニー
ズなどを把握したうえで、今後、
検討していく。②限られた土地を
最大限活用し、使用範囲を確保す
るよう要望を受けている。また、
広場の周囲を防球ネットで囲うた
め、剪定ができなくなり、花びら
や落ち葉の清掃の問題、根の浸食
により人工
芝を痛めて
しまう恐れ
があること
などから、
伐採を考え
ている。



▲軽スポーツ広場

一般質問



三枝正文 議員

新翔会

問 ふるさと納税制度の抱える課題について

①本来の主旨とかけ離れた「ふるさと納税制度」について。②「ふるさと納税制度」が安定財源となるには課題が多い。自主財源の確保について、市長の考えは。

市長 高木晴雄

答 ①本市では、国の通知どおり、3割以内の地場産品を返礼品としている。本年度は、返礼品のない「クラウドファンディング型ふるさと納税」を募り、制度本来の運用を行っている。②「クラウドファンディング型ふるさと納税」の継続実施を検討し、多方面からの自主財源の確保に努力していく。

問 森林経営管理制度スタートに向けて

手入れが行き届かない私有林を市町村で管理が可能になる「森林経営管理制度」が本年4月1日にスタートする。

①林地台帳の整備状況及び情報の公開、人的体制の準備について。②地籍調査の遅れに対する今後の対応について。③森林経営管理制度に沿った林地整備計画について。④国の森林環境譲与税と県の森林環境税のあり方について。

農林課長 所 和雄

答 ①本年3月中に林地台帳の整備が完了する。林地情報を森林整備の担い手などに公開し、森林整備を図る。なお、当面は現行の職員の体制で対応していく。②国や県に補助金要望をする中で、1年でも早く終了するよう努力していく。③林道塩平―徳和線のうち、未開設の杣口―徳和区間については、引き続き県代行事業として進めていく。他の24路線については、森林整備計画との整合性を図り計画的に実施していく。④県の森林環境税で荒廃が進む私有林を整備し、新設される国の森林環境譲与税で所有者の合意のもと、市が森林全般に渡る管理を行い、森林整備を進めていく。

〈その他の質問〉

○若者定住促進に向けた市と企業の連携及び地方創生推進交付金の活用について



▲森林経営管理法パンフレット



萩原弥香 議員

公明党

問 マイキープラットフォーム運用について

①マイナンバーカードを活用した、マイキープラットフォーム運用への取り組みについて伺いたい。②運用協議会への参加について伺いたい。③マイナンバーカードの利便性向上のひとつとして、自治体ポイントや図書カードとしての利用はいかがか。

市長 高木晴雄

答 ①本市の地域経済活性化、行政の効率化に繋がるよう、運用に向けて取り組む。②全国会議である運用協議会について、現在、本市は未加入だが、総務省からの意向調査に対し、協議会参加の意向を伝えた。③市立図書館利用者カードへの活用や自治体ポイントについても、運用協議会への参加を通して、本市に適した運用を検討していく。

問 子どもの発達支援について
①本市が新たに取り組む子

どもの発達包括支援事業」の内容を伺いたい。②「CLM(三重県あすなる学園開発)と個別の指導計画」を活用した発達支援について、考えを伺いたい。

子育て支援課長 萩原双葉

答 ①本市では、平成31年6月から「子どもの発達包括支援事業」を実施する。この事業は、

学校生活や社会生活への適応に困難を感じている子どもと親を、関係者が連携して支援する「児童・生徒のためのネットワーク構築」「児童・生徒のための個別発達相談」を実施するもの。②発達障害児の早期発見、支援のための個別指導計画書、CLM方式が、保育園における療育支援として有意義な方法であるか、保育士と保健師とで十分に協議し、今後の導入について慎重に検討していく。

〈その他の質問〉

○SNSを活用した自殺対策の取り組みについて



▲子どもと保育士



村田 浩 議員

市民の会

問 小規模事業者支援について
市はどのように支援しているのか伺いたい。

市長 高木晴雄

答 「山梨市中小企業及び小規模企業振興基本条例」の基本理念を踏まえ、「第2次山梨市商業振興指針」を策定した。具体的には、「伴走型支援」に取り組む商工会の「経営基盤の強化」「販路開拓」「魅力のブラッシュアップ」「円滑な事業承継」などで、金融機関などとも連携し、本市の活性化を図っていく。

問 公共の場所への無料WiFi整備について

公共の場所への無料WiFiの早期整備を改めて提案するがいかがか。

企画財政課長 向山正学

答 建設中の山梨市駅舎に設置予定である。市役所庁舎及び他の公共施設などについては、今後、調整・検討し、来訪者や市民

の利便性向上を図りたい。

問 幼稚園無償化とつつじ幼稚園の方向性について

①市への影響について。また、「つつじ幼稚園」の無償化対応について伺いたい。②「つつじ幼稚園」の存続について。

教育長 市川今朝則

答 ①平成32年度以降、市の負担が増えることが予想される。「つつじ幼稚園」については、臨時交付金の措置により、月額9,000円の保育料が無償、全額国の負担となる。②民間の幼稚園に入りやすくなるため、入園者は減少することが予想される。公立幼稚園の役割を改めて検証し、将来を見据えたあり方を検討する。

問 中学校に設置される通級指導教室について

設置する目的について伺いたい。

教育長 市川今朝則

答 日下部小学校に設置されている「ことばと発達の通級指導教室」が、中学校に進学しても途切れないよう、来年度、山梨北中学校に通級指導教室「やまなしサポートルーム」を設置する。



▲山梨市商工会



根津和博 議員

新翔会

問 2019年春のJR中央本線ダイヤ改正と山梨市駅の利用について

①「あずさ」が停まらなくなった空白時間帯に、新たな特急列車の運行をJRに働きかけてはどうか。②山梨市駅のみどりの窓口閉鎖や今回の特急列車の縮減を受けて、駅利用に絡む交通施策をどのように考えているのか伺いたい。③JR中央線快速の甲府駅までの乗り入れを要望してはどうか。④あずさ回数券廃止に伴う新着席サービスの説明会を要望するがいかがか。

市長 高木晴雄

答 ①これまで「中央東線高速化促進広域期成同盟会」を中心に、JR東日本に対し、要望活動などを行ってきた。また、JR中央本線沿線7市と県で、「中央本線の利用促進及び利便性向上に向けた研究会」を発足し、関係自治体とともに活動を行い、研究、

協議を進めている。②山梨市駅を交通結節点に位置付け、2次交通のあり方を検討する中で、駅を中心とした交通施策の展開を考えている。これまでも、市営駐車場の整備、JRのダイヤに合わせた市民バスの運行などの事業を展開してきたが、今後も、駅舎及び駅南地域整備に併せ、より効果的な施策展開を検討していく。③県等を通じて要望しているが、研究会の中でも、大きな研究テーマとして、取り上げている。多くの学生も要望しているため、研究会として提案していく。④新サービスについては、その内容がわかりにくく、多くの市民から相談を受けている。そのため、JR東日本と協議し、早期の説明会実施を要望していく。

＜その他の質問＞

○本市のゴミの回収・処理について○期日前投票所の増設について○市民総合体育館軽スポーツ広場整備事業とスポーツ施設の広域化について



▲駅舎及び駅南地域整備状況

一般質問



小野鈴枝 議員

市民の会

問

旧市役所跡地について

災害などの危機事象に対応するためにも、多目的な利用を考へて活用できるように、旧市役所跡地を確保しておく必要があると思ふがいかがか。

市長 高木晴雄

答

これまで、議員や市民の皆様からご意見やご提言をいただいているが、現時点では具体的な活用策が決まっていない。この跡地は、有効活用すべき未利用地であり、その活用は本市の活性化を図る上で大変重要な意義があると認識している。今後、来年度新設する「地域資源開発課」を中心に慎重な検討を進め、本市の活性化に繋がるベストな方向性を見出していきたい。

問

山梨市駅南地域整備事業について

「日本カーボン株式会社山梨工場」が移転することだが、移転により本市の駅南地域整備事業

の計画変更など生じるのか。また、この土地を今後どう利用するのか伺いたい。

都市計画課長 竹川一郎

答

現時点では、操業停止の予定しか聞いておらず、今後の動向に注視していきたい。

問

中学校での学校事故による不登校問題について

先月2月の議員全員協議会において、教育長より、市内の中学校で教諭が女子生徒の髪を切った後、生徒が不登校になった問題の原因を調べてきた第三者委員会の調査報告があった。この調査報告を受け、今後の教育委員会の対応と具体的な方策について伺いたい。

教育長 市川今朝則

答

調査報告に対する教育委員会の対応については、重く受け止め、学校と連携して、しっかり取り組んでいきたい。また、具体的な方策としては、「個別の支援計画」「危機管理マニュアル」「山梨市版学校事故の指針の作成」などについて、学校と連携して取り組んでいく。



▲旧市役所跡地



土屋裕紀 議員

新翔会

問

新設しようとする「統括監」について

退職する職員から3名を特別職の「統括監」として任用する案が唐突に示された。そこで、以下の4点について伺いたい。

- ①採用基準や選考プロセスについて。
- ②外部からの任用が相応しいと考えるが、検討されたのか。
- ③特別職でフルタイム勤務とこのことだが、その給与体系について。
- ④本来、市長や副市長が補うべき職務を臨時の統括監に任せるべきではなく、権限を持たせた正職員が就任すべきだと考えるがいかがか。

市長 高木晴雄

答

①長年行政に携わってきた経験と知識、業務遂行能力を参考に、人選を行っていく。②外部からの任用も検討しているが、円滑な業務遂行のため、市職員からの任用が相応しいと考えている。③常勤だが、「山梨市非常勤嘱託

の任用等に関する規定」に基づく基本賃金、時間外割増賃金、特別賃金となる。④行政業務は、複雑かつ煩雑になり、課長職務も難しくなっている。「統括監」がそれをフォローし、間違いのない業務執行に寄与する。内部組織の機能強化は、まちづくりの根幹であり、積極的に取り組む。

へその他の質問

○児童虐待防止の現状と緊急通報ダイヤル「189（いちはやく）」の周知徹底について○新元号に対応したスムーズな行政運営について○下水道事業について



▲緊急通報ダイヤル189（いちはやく）

総務常任委員会

付託議案

議案第2号	山梨市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について
議案第4号	山梨市特別職報酬等審議会条例及び山梨市行財政改革諮問会議設置条例の一部を改正する条例について
議案第5号	山梨市職員給与条例の一部を改正する条例について
議案第8号	専決処分承認を定めることについて（平成30年度山梨市一般会計補正予算（第5号））
議案第9号	平成30年度山梨市一般会計補正予算（第6号）関係付託部分
議案第10号	平成30年度山梨市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）
議案第11号	平成30年度山梨市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）
議案第18号	平成31年度山梨市一般会計予算関係付託部分
議案第19号	平成31年度山梨市国民健康保険特別会計予算
議案第20号	平成31年度山梨市後期高齢者医療特別会計予算
議案第21号	平成31年度山梨市交通・火災災害共済事業特別会計予算

総務常任委員会

- ◎岩崎 友江 ○萩原 弥香
- 武井 寿幸 矢崎 和也
- 村田 浩

問 歳出「基金積立金」について、ふるさと納税関係で、2,000万円余の増額補正となっている。このことはポータルサイトを2つ開設している効果なのか、又は、返礼品が良かったのか伺いたい。

答 2つのポータルサイト「ふるさとチョイス」と「さとふる」を開設している。間口を広げた効果も大きい。シャインマスカットなどのブドウ、さらに桃などの果樹がとても好評であったためでもある。

問 地方創生経費577万2,000円の減額のうち、地域商社に関する部分について伺いたい。

答 地域商社の拠点となる、旧三富保育園の改修工事において、当初アスベスト含有の恐れがあったので、調査や処理を見込んでいたが、実際にはアスベストは無かった。また、施設の雨漏りについて、雨漏り箇所の特定がで

きたため、一部修繕での対応となつた事など、それぞれの積み上げで減額補正となつた。

問 新年度予算、歳入について市税、軽自動車税のうち環境性能割の額について伺いたい。

答 現行の自動車取得税に代わって、新たに導入される環境性能割については、10月以降に、自動車を取得した者が対象となる。山梨県が試算した数値を基に当初予算1,287万円余を見込んでいる。

問 防災アドバイザーにはどのような人材を予定しているのか伺いたい。

答 防災・減災に対する市民の意識の高揚が図られる取り組みと、自助・共助を見据えた自主防災組



▲総務常任委員会での審査の様子

織の体制づくりと訓練への支援。また、市役所職員・消防団等を対象とした防災教育により、災害時において適切に対応できる体制づくりが期待できる人材を求めている。

問 本市におけるマイナンバーカードの申請率を上げるため、担当課は努力をしているが、申請を促すための取り組みについて伺いたい。

答 証明書関係のコンビニ交付が8月から始まることから、市のイベント等でチラシを配るなど、マイナンバーカードのPRに努めている。生涯学習フェスティバルでは、ブースを設け申請受けを行った。受付ブースでは85人の申請があった。2月末現在の本市の申請率は12・23%であり、県内自治体の平均が12・62%である。今後も企業・事業所等を回り、はたらき掛けを行う予定である。

現地視察として、大工区耐震性貯水槽設置工事予定箇所の視察を行った。



▲大工区耐震性貯水槽設置工事予定箇所の視察の様子

○要望事項として、議案第18号関係付託部分に関連し、機構改革に伴う新年度の組織改編については、組織の統廃合による体制のスリム化を本来図るべきであるが、今回の機構改革では、新たに三統括監の配置を予定している。3人の統括監が本市にとって必要であるのか、疑問視される。については、統括監の職務と方向性について、今後1年間の実務における評価とあわせ、組織体制と給与体系を再考する必要がある。

建設経済常任委員会

付託議案

議案第6号	山梨市手数料条例の一部を改正する条例について
議案第9号	平成30年度山梨市一般会計補正予算(第6号) 関係付託部分
議案第12号	平成30年度山梨市浄化槽事業特別会計補正予算(第2号)
議案第14号	平成30年度山梨市簡易水道事業特別会計補正予算(第3号)
議案第15号	平成30年度山梨市活性化事業特別会計補正予算(第3号)
議案第16号	平成30年度山梨市水道事業会計補正予算(第2号)
議案第17号	平成30年度山梨市下水道事業会計補正予算(第2号)
議案第18号	平成31年度山梨市一般会計予算関係付託部分
議案第22号	平成31年度山梨市浄化槽事業特別会計予算
議案第25号	平成31年度山梨市簡易水道事業特別会計予算
議案第26号	平成31年度山梨市活性化事業特別会計予算
議案第27号	平成31年度山梨市水道事業会計予算
議案第29号	平成31年度山梨市下水道事業会計予算

○議案第9号「平成30年度 山梨市一般会計補正予算(第6号)」の關係付託部分について

問 駅南口地域整備事業において、加納岩小学校西通り線の委託料の一部を南北自由通路整備事業の工事委託料に充てることで工事の進捗にどのような影響があるのか伺いたい。

答 駅南口地域整備事業については、南北自由通路整備事業と加納岩小学校西通り線事業の本立ての計画で、平成32年度を完成予定として進めていた。

現在、南北自由通路整備事業については、平成31年度3月の一部供用開始を目標に進んでおり、ほぼ計画通りである。一方、加納岩小学校西通り線事業については、南北自由通路整備事業の工事ヤードとして使用しており、その後の工事となるため充当による影響はない。

○議案第18号「平成31年度山梨市一般会計予算」の關係付託部分について

問 小原東東後屋敷線道路改良事業において、路床改良が重要とのことであるが、どのような方法で行うのか伺いたい。

答 道路改良工事では、道路と路床の強さを調査する。その結果、小原東東後屋敷線は元々が畑であったため、路床の補強が必要となり、当初は、セメントを現場の土に混ぜる補強方法を考えていた。しかし、セメントを混ぜて土を補強すると、道路完成後に下水道管等を敷設することになった場合掘削された土は産業廃棄物と



▲建設経済常任委員会での審査の様子

なってしまう。よって、別の方法として、県と協議を重ねた結果、計画の路床改良厚に碎石等を10〜20cm程度多く敷く補強方法が考えられることから、それらを視野に入れながら、現場に適したよりよい方法を検討していく。

問 市単独特定有害鳥獣駆除事業において、事業内容を伺いたい。

答 例えばシカやイノシシを一頭捕獲するにあたり、猟友会に対して、1万5,000円を支払い、そのうち県の負担分が7,500円、市の負担分が7,500円ある。毎年、県と協議のうえ、管理捕獲頭数を決めているが、その頭数に加え、平成31年度からは、市単独費を使い、獣の種類を問わず、1頭当たり1万円での捕獲を120頭分、猟友会に依頼するものである。

○議案第29号「平成31年度山梨市

現地視察として、小原東東後屋敷線道路改良箇所及び南反保地域整備推進事業箇所の視察を行った。



▲小原東東後屋敷線道路改良箇所の視察の様子

計画では、平成33年度から、し尿を流す予定である。

答 環境センターのし尿処理場が老朽し、更新が必要となる中、更新には多額の経費がかかる。そこで、し尿処理場の更新経費より安価となる、下水道管をし尿処理場まで敷設し、し尿を希釈して下水道へ流す方法をとることとなった。

下水道事業会計予算」について
問 し尿処理場へ延ばす下水道排水管敷設工事とはどのような工事か伺いたい。

- 建設経済常任委員会
- 飯島 力男 ○飯嶋 賢一
 - 土屋 裕紀 三枝 正文
 - 木内 健司 小野 鈴枝

教育民生常任委員会

付託議案

議案第1号	山梨市子ども笑顔づくり基金条例について
議案第3号	山梨市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について
議案第7号	山梨市民総合体育館設置及び管理条例の一部を改正する条例について
議案第9号	平成30年度山梨市一般会計補正予算(第6号)関係付託部分
議案第10号	平成30年度山梨市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)
議案第13号	平成30年度山梨市介護保険特別会計補正予算(第4号)
議案第18号	平成31年度山梨市国民健康保険特別会計予算
議案第19号	平成31年度山梨市国民健康保険特別会計予算
議案第20号	平成31年度山梨市後期高齢者医療特別会計予算
議案第23号	平成31年度山梨市介護保険特別会計予算
議案第24号	平成31年度山梨市居宅介護予防支援事業特別会計予算
議案第28号	平成31年度山梨市病院事業会計予算

教育民生常任委員会

- ◎ 深沢 敏彦 ○ 清水 時保
- 根津 和博 古屋 弘和
- 向山 輝

問

需用費を減額補正とのことだが、晴風園内のセキュリティ等の設置については検討されているか、併せて伺いたい。

答

現在、防犯の関係でセコムを入れてるので、夜間の出入りについては確認ができる。昼間については、自由に入出りできる場所が多く、職員の目が届かない部分は、入園者の出入りが確認できる装置の設置について、費用の面から今後の検討課題としたい。

問

生活保護費が大幅に減額補正されているが、その理由について伺いたい。

答

生活保護受給者数は、ここ最近横ばいであったが、今年度については、就労により自立された方や亡くなった方などが多く、年度当初の220世帯、263人から、204世帯、232人へと大幅に減少したためである。

問

し尿処理を下水道投入方式へ切り替え整備する理由を伺いたい。

答

施設が34年以上経過し、老朽化が進んでいる。施設整備を計画する中で、下水道への直接投入する方式と現在の施設を改修する場合との経費を試算したところ、直接下水道へ投入する方式の方が経費が抑えられるため、今回の切り替え整備を行うこととなった。

問

現在、市民の皆様にもアンケート調査を行っていると思うが、その結果をどのようにか反映させるのか伺いたい。



▲教育民生常任委員会での審査の様子

答

市民の皆様から各施設の利用状況について、回答してもらっている。施設の老朽化が進み維持管理費も増えてきている中で、今後のスポーツ施設のあり方について検討するための参考資料とするものである。

問

本市は、介護保険料が非常に高いが、保険料として市へ入ってくるのは保険給付費の23%となっている。その中で、昨年度より1,636万9,000円の一般会計からの繰入金が増加した理由、また、介護保険料の滞納者への取り組みについて伺いたい。

答

増額した理由は、介護給付費の増加によるものである。滞納者への取り組みについては、繰り返し、訪問や電話にて納付説明を行っている。しかし、経済的な理由で支払いが困難な場合などは、本人の生活状況に応じて、生活困窮者自立支援制度や生活保護制度などの他の制度の情報提供を

問

含めた、相談対応を行っている。給食センターが完成して、視察依頼はあるか。

答

他県の議会視察と、峡東地区の栄養士による勉強会があった。また、今後は、県内でこれから給食センターの建設を予定している市が視察に来ることになっている。

現地視察として、加納岩保育園の新園舎、山梨市民総合体育館、山梨市老人健康福祉センター及び、山梨市デイサービスセンターの視察を行った。



▲山梨市民総合体育館の視察の様子

議会改革特別委員会の 設置及び取り組みについて

12月定例会において、全議員を委員とする「議会改革特別委員会」が設置され、委員長に木内健司議員、副委員長に古屋弘和議員が選任されました。

平成31年1月21日に開かれた第1回の委員会においては、議会改革特別委員会の今後の取り組みについて議論し、武井寿幸議長が掲げる議会改革のうち、議会のペーパーレス化の推進及び、業務の効率化を図るべく「議会へのタブレット端末導入」について、他市の導入状況等を踏まえ、調査研究を進めることになりました。あわせて大規模災害時における議会の対応を定める「行動マニュアル・指針」の策定についても、先進自治体の例を参考に検討を進めていくことになりました。

2月には、県内においていち早く議会へのタブレット端末導入に踏み切った、富士川町議会の視察研修を行い、完全ペーパーレス化と議会活動の活性化・効率化を目指した取り組み事例を学びました。これまでの膨大な紙資料を必要としてきた議会と比較し、タブレット端末を使用し、ペーパーレス化を図ることで、議案をはじめ予算・決算書、



▲富士川町議会で使用されている端末とアプリケーションソフト

基本計画や、通知関係など、大幅な紙資源の削減を行っており、さらに、アプリケーションソフトの機能やメール等の活用により、議会通知等の郵送料の削減や、スピーディーな情報共有等、デジタル化による様々なメリットを学び、有意義な視察となりました。今後もタブレット端末の導入に向け、活発に議論を行って参ります。

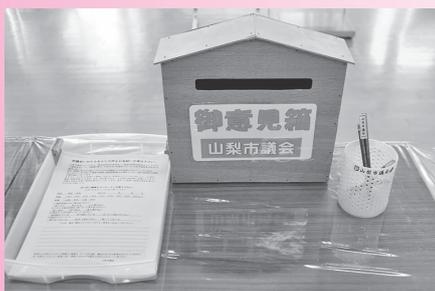
当委員会の取り組みにつきましては、各所に設置してあります山梨市議会「御意見箱」をご活用頂き、市民の皆様からのご意見をお寄せ下さい。



▲タブレット端末

市民の皆さまの声をお聞かせください。

市議会に対して、多くのご意見を市民の皆様から頂き、議会運営の参考とするために「御意見箱」を設置しています。上記の取り組みを含めたご意見をお寄せ下さい。



【設置場所】

- 山梨市役所西館、東館
- 牧丘支所
- 三富支所
- 街の駅やまなし
- 市民総合体育館

議会活動日誌

3月

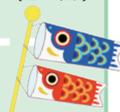
- 平成31年3月定例会（2月27日～3月22日）
- 議会運営委員会（7日、14日、20日）
- 議員全員協議会（7日、14日、20日）
- 議会改革特別委員会（8日）
- 中部横断自動車道（下部温泉早川IC～六郷IC）開通式（10日）
- 恩賜林御下賜百八周年（11日）
- 市内各中学校卒業式（12日）
- 第71回山梨県消防記念日式典（16日）
- 第42回春季山梨市少年野球大会（16日）
- 平成31年山梨市緑化推進委員会総会（19日）
- 市内各小学校卒業式（20日）
- つつじ幼稚園卒園式（22日）
- 山梨市誕生14周年記念式（22日）
- 山梨市環境センターストックヤード落成式（25日）
- 市町村振興協会評議委員会（27日）
- 山梨市民総合体育館トレーニングルーム・武道館等オープニング記念式典（28日）
- 平成30年度山梨市中小企業労務改善協議会「永年勤続優良従業員表彰式」（31日）



- 平成31年度山梨市戦没者合同慰霊祭（24日）
- 平成31年度山梨市体育協会総会（24日）
- 平成31年度山梨市民生委員児童委員協議会定期総会（26日）
- 議会運営委員会（26日）
- 議員全員協議会（26日）
- 議会改革特別委員会（26日）
- 議会だより編集委員会（26日）
- 「西沢渓谷」山開き及び山岳指導所開所式（27日）

5月

- 平成31年度リニア中央新幹線建設促進山梨県期成同盟会総会及び講演会（20日）
- 公平委員会・教育委員会任命式（20日）
- 関東市議会議長会支部長会議（21日～22日）
- 令和元年度山梨市障害者福祉会通常総会（21日）
- 高知県南国市議会行政視察受け入れ（22日）
- 関東市議会議長会第2回理事会・第85回定期総会（29日～30日）
- 議会運営委員会（30日）
- 議員全員協議会（30日）
- ごみゼロの日に伴う観光地環境美化活動（31日）
- 令和元年度公益財団法人 東山梨地区広域シルバー人材センター定時総会（31日）



4月

- 市内各小学校入学式（4日）
- 市内各中学校入学式（5日）
- 信玄公祭り山梨市隊出陣式（6日）
- こうふ開府500年記念式典（6日）
- 山梨県市議会議長会正副会長・事務局長会議（9日）
- 山梨県議会議員当選証書付与式（9日）
- 「第24回万葉うたまつりとホテル観賞会」実行委員会総会（11日）
- 第261回山梨県市議会議長会定期総会（12日）
- 平成31年度山梨市建設協力会総会（19日）
- 第28回山梨市少年柔道招待試合（21日）
- 第35回巨峰の丘マラソン大会実行委員会（22日）



6月定例会開催予定

- 6月3日(月) 本会議(開会)
- 19日(水) 本会議(代表質問)
- 20日(木) 本会議(一般質問)
- 21日(金) 常任委員会
- 24日(月) 常任委員会
- 25日(火) 常任委員会
- 28日(金) 本会議(閉会)

※全日程午前10時から開会予定

編集後記

「議会だより57号」をお届けいたします。

今春は、寒さの戻りもあり、例年より桜が長く楽しめた季節でもありました。

平成が終わり、新しい年「令和」になりました。これからも、皆さまの議会に対するお考えなどをお聞かせいただければ幸いに存じます。

市民の皆さまと議会を、いつも以上に身近に感じていただくための「議会だより」にするべく、委員一同さらに努力してまいります。

向山 輝

議会だより編集委員会

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 深沢 敏彦 |
| 副委員長 | 飯島 力男 |
| 委員 | 岩崎 友江 |
| | 向山 輝 |
| | 武井 寿幸 |
| | 矢崎 和也 |

山梨市議会ホームページでも、会議録などの議会情報を見ることができます。
(<http://www.city.yamanashi.yamanashi.jp/gover/assembly/>)